

アース・バイ・ハート ライブ

「TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART LIVE 2012」
“震災後の地球環境”の復興を支援するライブ&特別番組

フィッシュマンズ と サカナクション 奇跡のコラボが実現！
本日 2012/01/31(火)22:00～ チケット予約受付開始！

【日 程】2012年4月15日(日) 【場 所】さいたまスーパーアリーナ

TOKYO FMをはじめとするJFN加盟全国38のFM局は、ステーションメッセージである「アース&ヒューマンコンシャス」の理念に基づき、2012年4月15日(日)、さいたまスーパーアリーナで、「TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART(アース・バイ・ハート)LIVE 2012」を開催。本理念に賛同してくれた伝説のバンド「フィッシュマンズ」と最旬音楽シーンを牽引するロックバンド「サカナクション」が、夢のコラボレーションで出演。このプレミアムなライブのチケットを、本日2012/01/31(火)22:00より、TOKYO FM『EARTH×HEART LIVE 2012 スペシャルサイト』(<http://www.tfm.co.jp/ehl2012>)にて予約受付を開始します。また、このライブの様子は、アースデーの4月22日(日)19:00～21:00にJFN全国38局で放送します。



TOKYO FMをはじめJFN38局は、1990年より毎年、4/22<アースデー>には、地球環境の保護と保全を呼びかけることを目的としたコンサートを開催してまいりました。2012年はこの“地球を愛し、感じる心”“生命を愛し、つながる心”をより強く発信するために、活動を進化させ、「EARTH×HEART(アース・バイ・ハート)」(地球が心を創り、心が地球を救う)を、新たにスローガンに掲げたライブを実施します。

地球[EARTH]と心[HEART]は、同じスペルで描かれています。地球は、僕らの生命を生み出し、こころを創ってくれました。今度は、僕らのこころが地球を救う番です。放送とライブを実施する私たちだけでなく、番組リスナー、ライブ観客、アーティスト…の皆が同じ想いを共有し、地球を救う活動につなげる音楽イベントと、特別放送を目指します。

★2012/1/31(火)22:00 予約受付開始★

EARTH × HEART LIVE 2012 スペシャルサイト <http://www.tfm.co.jp/ehl2012>

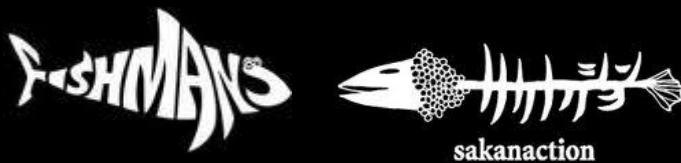
◆2012年は「震災後の地球環境」の復興を支援◆

2011年3月11日に発生した東日本大震災。被災地沿岸部では、人々の暮らしのほか、海や海岸に生きる魚や動植物などの生態系にも大きなダメージを受け、今も回復に向けて一步一步進んでいます。TOKYO FMをはじめとするJFN38局は「海の環境と海の生物たち、そしてそこで海と共に生きる人々を支援したい」との思いから、JFN アース&ヒューマンコンシャス活動を通じて、被災した沿岸部の自然の回復と暮らしの復興を目指すWWFジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』を支援いたします。放送・Webサイト・ライブなどのイベントを通じてリスナーへ呼びかけ、寄せられた募金を、WWFジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』へ寄付いたします。「EARTH×HEART LIVE 2012」はこのJFNアース&ヒューマンコンシャス活動の一環で行います。

◆ライブ出演者、決定！◆

フィッシュマンズ × サカナクション

海の自然と暮らしへの想いに共感した2つのバンドが奇跡の共演！



この想いに共鳴したのが、今の音楽シーンの礎となり、数多くのアーティストがリスペクトする伝説的なバンド「フィッシュマンズ」と、文学性の高い歌詞、郷愁感あふれるメロディにクラブミュージックやロックなど様々な要素をあわせ独自のスタイルをもった今→現在の音楽シーンロックバンド「サカナクション」。

海にまつわるバンド名をもつ2組の、地球と人を想う気持ちがつながり実現した、音楽史に残る、奇跡のコラボレーションライブです。



フィッシュマンズ



サカナクション

【TOKYO FM & JFN present EARTH × HEART LIVE 2012 開催概要】

- 名称：TOKYO FM & JFN present EARTH × HEART (アース・バイ・ハート) LIVE 2012
- 開催日：2012年4月15日(日) 15:00 開場 16:00 開演
- 会場：さいたまスーパーアリーナ
- 出演者：サカナクション、フィッシュマンズ(ゲストボーカリスト未定 後日発表)
- 料金：5,422円(税込) ※全席指定
- チケット発売：3月10日(土) 一般発売開始
- 主催：TOKYO FM/JFN
- 企画制作：TOKYO FM
- 制作協力：ディスクガレージ、SOGO TOKYO、ヒップランドミュージックコーポレーション
- 協力：さいたまスーパーアリーナ
- 問い合わせ：TOKYO FM エンタテインメント事業部 03-3221-0080(一般のお客様からの問い合わせ先)
ディスクガレージ 050-5533-0888(チケットに関する問い合わせ先)
- ホームページ(予約受付)：<http://www.tfm.co.jp/ehl2012> (TOKYO FM)

※本ライブはJFNアース&ヒューマンコンシャス活動の一環で開催しています。

JFNアース&ヒューマン募金 寄付先:WWF ジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』

◎出演者アーティストプロフィール

フィッシュマンズ

1987年結成。1991年4月21日、シングル「ひこうき」でメジャーデビューし、1st.アルバム「CHAPPIE DON'T CRY」をリリース。各音楽誌を始め、音楽シーン内外から、“早すぎる伝説”と評され、デビュー当時から注目を集め

る。1999年3月15日、バンドの中心メンバーだったヴォーカル佐藤伸治が永眠。

その後、オリジナルメンバーである茂木欣一（現在籍「東京スカパラダイスオーケストラ」）を中心に、2005年8月、オリジナルメンバーの柏原を加え、ヴォーカリストに忌野清志郎、UA、ハナレグミ、原田郁子（clammbon）をフューチャーし、「RISING SUN ROCK FESTIVAL '05」に出演。同年11月、UA ハナレグミ 原田郁子（clammbon）に加え、蔡忠浩（bonobos）、山崎まさよし、ASA-CHANG ら、時代を共に歩んできたアーティストと全国ライヴツアー「FISHMANS presents “THE LONG SEASON REVUE”」を開催。

デビューから20年を迎えた2011年、佐藤伸治が生前書き下ろした最後の楽曲といわれる「A Piece Of Future」の続きをつくるため仲間たちが集い、新たな息吹を吹き込み FISHMANS+という名義で配信限定リリース。そして、この曲に込められた「未来のかけら」というメッセージのもと、日比谷野外大音楽堂で彼らを愛する新旧のミュージシャンが集い1日限りのライブを開催。チケットは即完し、USTREAMには1万人をも越える人々が視聴した。リアルタイムで彼らのことを知らない世代にも、そのメッセージやざわめきは響き渡り、FISHMANS フォロワーと呼ばれるミュージシャンやリスナーは拡大し続けている。

<http://www.ribbon.com/fishmans/>

サカナクション

2005年、地元札幌で活動開始。クラブミュージック、エレクトロニカミュージック、ロック、フォークミュージックという様々な音楽的要素を混在させ、最先端の楽曲を作る5人組ロックバンド。

4枚のアルバム、3枚のシングルをリリース。2010年1月リリースのシングル「アルクアラウンド」、3月リリースのアルバム「kikUUiki」が立て続けにオリコンチャート3位を記録。名実共に2010年代を牽引するバンドとなった。全国ツアーは常にソールドアウト、夏の野外フェスティバルにはヘッドライナークラスで登場。初の日本武道館公演も即日ソールドアウト、伝説のライブとなった。2011年9月、最新アルバム「DocumentaLy」をリリースし、オリコンチャート2位を記録し現在15万枚出荷。幕張メッセ単独公演（2万人オールスタンディング）も大成功に終わる。シングル「ルーキー」「『バツハの旋律を夜に聴いたせいです。』」が2作連続オリコンTOP10入りするなど今、もっとも注目を集めるロックバンド！！

<http://sakanaction.jp/>

【TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART LIVE 2012 特別番組概要】

■放送日時：2012年4月22日（日）19:00～21:00

■放送局：JFN 加盟全国38FM局＋海外放送局

世界の放送局にも配信

4月22日に放送する特別番組は、EBU、ABU、NAB、全米カレッジラジオネットワーク等の連携により、世界各国の放送局を通し、「EARTH×HEART（アース・バイ・ハート）」のメッセージを発信していきます。

■昨年の実績：

中国を代表するラジオ局、北京電台の中継クルーが来日し、中国全土、26の放送局に放送するなど、36の国と地域と127の放送局から世界に向けて発信されました。

◆WWF ジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』への支援◆

『暮らしと自然の復興プロジェクト』とは、「東日本沿岸域の生態系の回復と、海と共に生きる暮らしの復興」そして、「原発の段階的な廃止と大幅な省エネ&節電の呼びかけ、自然エネルギーの拡大」を目的とし、現在WWF ジャパンが展開しているプロジェクト。WWFが国内外で実績を積んできた活動の知見を通じて、被災地の復興支援をめざす活動。放送・Webサイト・ライブ会場でリスナーへ支援を呼びかけ、寄付を募ります。

<活動例>

▽東日本沿岸域の生態系の回復と、海と共に生きる暮らしの復興

- ・生物多様性と水産業への東日本大震災の影響調査
- ・モデル地区の選定とサポートプロジェクトの展開（宮城県南三陸町、福島県相馬市）
- ・地域の持続可能な復興に向けて、自然エネルギー導入による漁協支援などの具体的な推進

WWF ジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』HP: <http://www.wwf.or.jp/shinsai/>

<参考資料>

◎アースデーとは

アースデーは、“地球環境の問題を、私たちの身の周りのこととして考えていこう”という市民レベルの活動としてアメリカでスタートしました。1970年、G・ネルソン上院議員が4月22日を“アースデー”と宣言し、当時アメリカの市民運動の指導者であったデニス・ヘイズ氏がこの概念を具現化する行動をアメリカ全土に呼びかけて、一大ムーブメントとなりました。現在では、世界約140カ国で約2億人の人たちが行動を起こすほどの広がりをみせています。今年のアースデーが誕生して、42年目を迎えます。

◎TOKYO FM / JFN 全国 38 局 アースデー・コンサートの歴史

TOKYO FMをはじめとするJFN加盟全国38のFM局は、1990年より毎年、4/22<アースデー>に、「アースコンシャス～地球を愛し、感じる心～」と、「ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心～」の理念に基づき、音楽を通してそのメッセージを世界に発信することを目的としたコンサートを開催してまいりました。

～過去の出演アーティスト～

渡辺貞夫、ジェイムス・テイラー、リー・リトナーらブラジル・プロジェクト(1990)、坂本龍一とユッサー・ン・ドゥール(1991)、久保田利伸とキャロン・ウィーラー(1992)、TOSHIとジャニス・イアン(1993)、サンタナとオルケスタ・デ・ラ・ルス(1994)、ユーログループ、小室哲哉とアース・ウィンド&ファイアー(1995)、ドゥービー・ブラザーズと玉置浩二(1996)、エターナルとMAX(1997)、ダリル・ホール&ジョン・オーツとシング・ライク・トーキング(1998)、ドリームズ・カム・トゥルー(1999)、杏子、山崎まさよし、スガシカオ、COIL(2000)、19、hitomi、忌野清志郎(2001)、CHAGE & ASKA、BoA、倅田來未、INSPi、山崎まさよし(2002)、忌野清志郎、佐野元春、及川光博、夏川りみ(2003)、今井美樹、大貫妙子、小坂忠、佐野元春、高野寛、チェン・ミン、CHARA、bird、ハナレグミ、松任谷由実、森山良子、矢野顕子(2004)、宮沢和史 with Catia、Diana Arbenina、Tomek Makowiecki、東京スカパラダイスオーケストラ、一青窈(2005)、倉木麻衣(2006)、m-flo、RAG FAIR、加藤ミリヤ、mink、大塚 愛(2007)、絢香、BONNIE PINK、ダニエル・パウター(2008)、絢香(2009)、東京スカパラダイスオーケストラ、山崎まさよし、AKB48、amin(2010)、今井美樹、植村花菜、ゴスペラーズ、藤井フミヤ(2011)